経営比較分析表（平成29年度決算）

岩手県　一関市

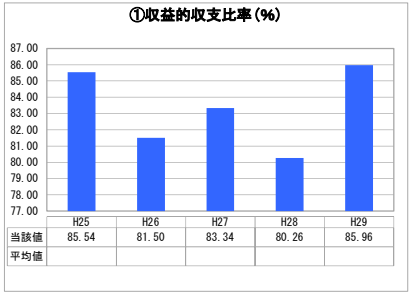
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	該当数値なし	2.64	100.00	4,471

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
119,273	1,256.42	94.93
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
3,117	403.44	7.73

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 平成29年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

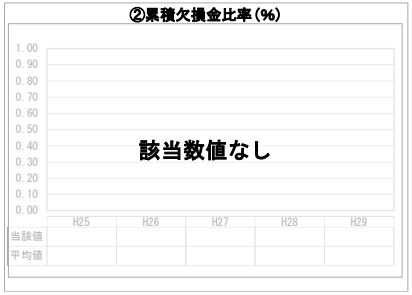
①収益的収支比率(%)



	H25	H26	H27	H28	H29
当該値	85.54	81.50	83.34	80.26	85.96
平均値					

「単年度の収支」

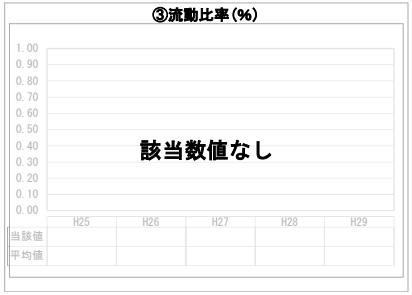
②累積欠損金比率(%)



	H25	H26	H27	H28	H29
当該値					
平均値					

「累積欠損」

③流動比率(%)

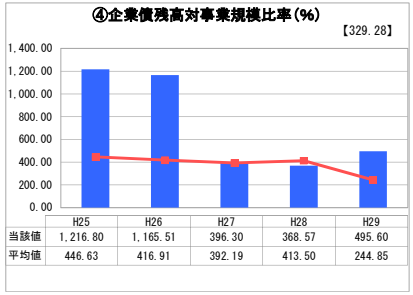


	H25	H26	H27	H28	H29
当該値					
平均値					

「支払能力」

④企業債残高対事業規模比率(%)

【329.28】

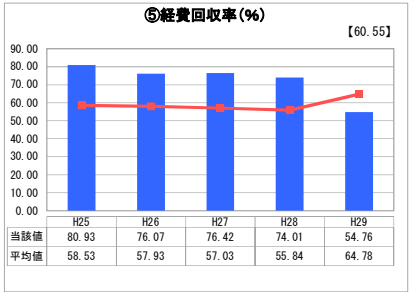


	H25	H26	H27	H28	H29
当該値	1,216.80	1,165.51	396.30	368.57	495.60
平均値	446.63	416.91	392.19	413.50	244.85

「債務残高」

⑤経費回収率(%)

【60.55】

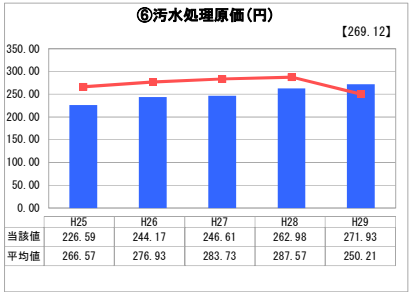


	H25	H26	H27	H28	H29
当該値	80.93	76.07	76.42	74.01	54.76
平均値	58.53	57.93	57.03	55.84	64.78

「料金水準の適切性」

⑥汚水処理原価(円)

【269.12】

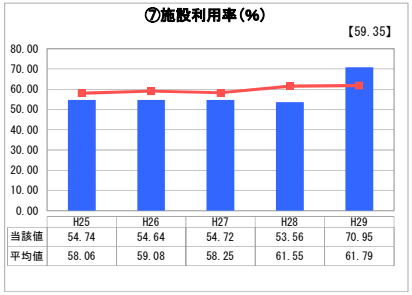


	H25	H26	H27	H28	H29
当該値	226.59	244.17	246.61	262.98	271.93
平均値	266.57	276.93	283.73	287.57	250.21

「費用の効率性」

⑦施設利用率(%)

【59.35】

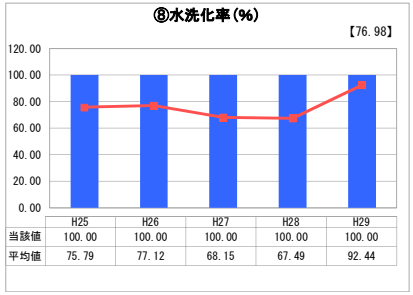


	H25	H26	H27	H28	H29
当該値	54.74	54.64	54.72	53.56	70.95
平均値	58.06	59.08	58.25	61.55	61.79

「施設の効率性」

⑧水洗化率(%)

【76.98】

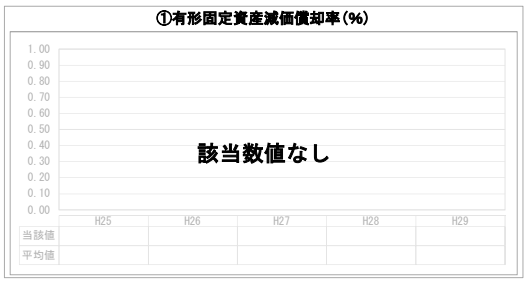


	H25	H26	H27	H28	H29
当該値	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
平均値	75.79	77.12	68.15	67.49	92.44

「使用料対象の捕捉」

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)



	H25	H26	H27	H28	H29
当該値					
平均値					

「施設全体の減価償却の状況」

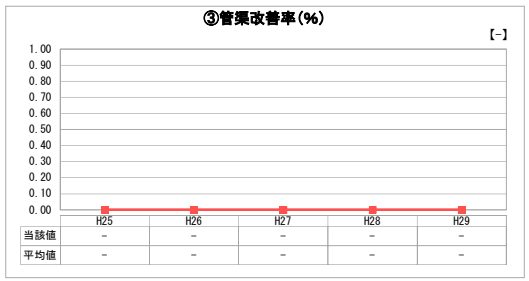
②管渠老朽化率(%)

	H25	H26	H27	H28	H29
当該値					
平均値					

「管渠の経年化の状況」

③管渠改善率(%)

【-】



	H25	H26	H27	H28	H29
当該値	-	-	-	-	-
平均値	-	-	-	-	-

「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

※　法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。
※　平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成27年度をもって整備手法を市町村設置型から個人設置型へ転換し、平成28年度からは市町村が設置した浄化槽を、10年経過したものから順次個人へ譲与しています。
譲与により使用料収入が減少したため、使用料収入に対する企業債残高の割合である企業債残高対事業規模比率が高くなりました。
譲与前に清掃及び修繕を実施するため、維持管理費の減少に比べ、使用料収入、有収水量の減少が大きく、経費回収率は悪化、また1m3あたりの汚水処理費である汚水処理原価も高くなりました。
しかし、譲与により施設利用率の低い浄化槽が減少したことから、施設利用率は向上しました。

※収益的収支比率については、決算統計の考え方に基づき一般会計からの繰入金の一部を収益的収支に計上したため比率が上昇しましたが、より実態に近い指標となるよう、適切な計上方法について検討していきます。

2. 老朽化の状況について

平成28年度から市町村が設置した浄化槽を、10年経過したものから順次個人へ譲与しており、譲与前に清掃及び修繕を実施しています。

全体総括

今後、譲与により管理基数が減少し、事業規模が縮小していく中で、各指標を改善することは難しい状況ですが、管理については適切に行いながら譲与を進めていきます。